

(預金の払戻しをする場合の記載例)

受付印		成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可 申立書	
収入印紙 円		この欄に収入印紙800円分を貼る。 印紙 (貼った印紙に押印しないでください。)	
予納郵便切手 円		基本事件番号 平成・令和 ○○年(家)第 ×××× 号	
準口頭		御中	
△△家庭裁判所		申立人の記名押印	
令和 ○○年○月○日		甲野太郎 (印)	
添付書類		<input checked="" type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input checked="" type="checkbox"/> 死亡診断書の写し(死亡の記載のある戸籍謄本) <input checked="" type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input checked="" type="checkbox"/> 報告書 <input type="checkbox"/>	
申立人	住所又は事務所	〒○○○-○○○○ 電話 ○○○(○○○)○○○○ △△県×市×町○丁目○○番○号 ○○法律事務所	
	氏名	甲野太郎	
成年被後見人	住所	〒○○○-○○○ △△県◇市◇町○丁目○番	
	氏名	亡乙野一郎	
申立ての趣旨	申立人が <input type="checkbox"/> 成年被後見人の(<input type="checkbox"/> 死体の火葬 <input type="checkbox"/>)に関する契約を締結する <input checked="" type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 ●●銀行 支店名 ●●支店 口座種別 普通 口座番号 12345678 払戻金額 金 500,000 円 <input type="checkbox"/> () ことを許可する旨の審判を求める。		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

令和 年 月 日

家庭裁判所 支部 出張所

裁判官

告知	
受告知者	申立人
告知方法	<input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付 <input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付
年月日	令和 年 月 日 裁判所書記官

申立事情説明書

1 申立ての理由・必要性等について

成年被後見人は、令和〇〇年〇〇月〇〇日、▲▲病院で亡くなりました。

成年被後見人には、別添のとおり、弁済期が到来している債務が約50万円あり、それらの債務を弁済するためには、成年被後見人の預貯金口座から預貯金の払戻しを受ける必要がありますが、成年被後見人の相続人である長女の〇〇〇〇は、長年音信不通の状態にあり、これを行うことができません。そこで、相続財産の保存に必要な行為として、成年被後見人において、申立ての趣旨に記載した行為を行う必要があります。

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

- 相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。
- 相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。
- 相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。
- 反対している相続人はいない。
- その他